



キャリア通信 vol.3

令和2年度
小松工業高校進路指導課

■ 3年生進路決定状況 (R3.3月末)

卒業生 238名	
○就職希望 193名	193名
(公務員希望 12名)	(12名)
○進学希望 45名	44名
(大学希望 23名)	(23名)
(短大希望 4名)	(4名)
(専門学校希望 18名)	(17名)
○その他	進学浪人1名

卒業生の皆さんへ、卒業おめでとうございます。また保護者の皆様方も、おめでとうございます、そしてお疲れさまでした。これから本当の意味での社会人として第一歩を踏み出すこととなりました。小中高通して学んだすべてのことを生かし、自らの人生をさらに切り開いていってください。

さて、今年度コロナ禍の中、年度当初の休校や夏休みの短縮、修学旅行やインターンシップの中止(延期)など、普段のスケジュールとは異なることが多く、生徒の皆さんは体調管理はもとより、学業への取り組み方などにも、多大な影響があったことと思います。

それでも皆さんは今日現在まで、なんとか乗り切り、ほとんどの3年生が進路先を決定することができました。

就職に関しては、例年同様に希望生徒のうち90%以上が県内に就職を決めました。もうすでに、企業の制服採寸などで、直接企業と接触する機会も増えつつあるかと思えます。そうした経

験を通して、自分がすでに社会人であることが自覚されることと思います。

進学においても、特に大学から国語・数学・英語などの「入学前提出課題」が出され、一生懸命に取り組んでいることと思います。中には、課題を理解するための補習を本校の教員にお願いしている熱心な生徒もいます。東京や大阪などの大都市に進学する生徒たちには、このような状況のため心配することも多いですが、なんとか無事に新たな学生生活をスタートさせてほしいと願っています。

いずれにせよ、時間はどんどんと過ぎていきます。卒業式が終わるとすぐに4月になります。決して油断することなく、スムーズに新たな生活のスタートが切れるように準備にいそしんでください。

さて、1・2年生です。学校生活において3月は非常に重要な月です。卒業式や高校入試はもちろん、進級がかかってくる月でもあります。今年度の定期試験はすでに全て終了しました。その結果はもう変えることはできません。結果には自分自身の努力が反映されています。この3月に1年間の努力を振り返り、ぜひとも次年度にその反省を生かしてください。

また進路実現についても同様に、生徒一人ひとりに配布されている「キャリアパスポート」の整理・振り返りを通して、一歩先を考えて、進路実現の次のステージにステップアップしていきましょう。

そのためにもこの春休み期間中にスマホやPCなどを活用して、企業や進学先についての情報をできるだけ集めてみましょう。保護者の方々も一緒になって情報を集めれば、お子様と話す良い機会にもなり、早めの対応が取れると思います。進路希望先が早くに決まるほど、その対策をしっかりと考えることができます。進路希望は変化してもいいのです。まずは「考えること」です。あとまわしにはしないでください。

新年度も私たちは一緒に取り組みます。